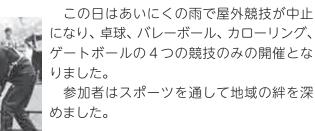
スポーツの秋

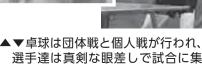
第 11 回伊賀市民スポーツフェスティバル (11月8日)

市内のスポーツ施設などでスポーツフェスティバル を開催しました。この催しは、スポーツに親しみを持 つとともに、参加者同士の親睦と交流を深め、健康的 な生活を送ることを目的として毎年行っています。



┫ゲートボールには 27 チームが 参加し、日頃の練習の成果を 発揮しました。









パパ、かっこいい!

パパと子どもの料理教室(11月8日)

▲初めに講師の松永啓子 さんがレシピの説明を どもの料理教室 しました。

賀で、パパと子 を開催しました。

ハイトピア伊

この教室は、ほとんど料理を作ったこ とのない父親を対象に、子どもと一緒に 楽しく料理をするために毎年開催してい るものです。

今回は「休日のパパごはん」をテーマ に、オムライス・ハンバーグ・サラダの ワンプレート料理、さつま芋の蒸しパン、 レタスとベーコンのトマトスープ作りに

挑戦しました。

父親は慣れない手つきで苦戦しながら も、すべての料理ができあがると安堵の 表情を浮かべ、子どもは目の前のおいし

そうな料理を食べる のを待ちわびている 様子でした。

今回は6組の親子 が参加し、料理を作 ることを通して休日 の子どもとの楽しい 時間を過ごしました。





▲▲親子で協力しながら仲 良く料理をする様子。

《経済産業省認証 官公需適格組合》 伊賀市指定 伊賀市上下水道協同組合

馬場水道工務店 Tel<0595>21-1702 中山成業㈱ Tel < 0595 > 38 - 1525 富士設備 Tel<0595>23-2772 (有)伊東住設 Tel <0595>45-9229 奥建設㈱ Tel <0595>45-3039 (有)後藤工作所

Tri.<0595>52-0523

渋木工業 Tel<0595>23-0176 名阪設備工業㈱ Tel < 0595 > 21 - 3857 上野都市ガス㈱ Tel<0595>21-3611 有)柘植電気工業所 Tel < 0595 > 45 - 2105(有)中西建設 瓜<0595>45-3128 福岡設備工業㈱

Tel<0595>52-1232

㈱竹本工業 Tel<0595>38-1917 **旬新田設備工業** Tel < 0595 > 23 - 2680 ㈱双葉設備 Tel<0595>38-1501 菊山設備 Tel < 0595 > 45 - 3446

(有)林組 Tet < 0595>45-4348 吉岡鉄工所 Tel <0595>52-1220

井之坂工業㈱ Tel<0595>21-3592 山田ポンプ店 Tel<0595>23-3131 ㈱中江設備 Tel<0595>24-1733 (有)ヤマハン

Tel<0595>45-3028 中村土木 Tel <0595>45-5438 福井工業(有) Tel<0595>47-0209

㈱東邦設備 Tel<0595>23-8851 ㈱岡本住設 Tel<0595>23-8228 前田商店

Tel<0595>37-0147 須崎水道工業 Tel<0595>45-4447 (有)土田建設 Ter < 0.595>45-3433

Tel<0595>48-0027

旬廣塚鉄工

電話 <0595>24-0560 FAX 24-0560 上野ガス㈱ Tel<0595>21-3611 (有)池田設備工業 Tel < 0595 > 23 - 9168 吉田電機商工㈱

〒518-0131伊賀市ゆめが丘1丁目1番地の4

Tel <0595>24-0012 岡村建設 Tel<0595>45-2076 中林水道

清水左官設備 Tel <0595>59-2270 植田建設 Tel <0595>45-3447 藤森工務店

㈱松山工業所

 $\text{Tel}\!<\!\!0595\!\!>\!\!24\!-\!\!3702$

(有)シブキ設備

Tel <0595>23-9305

Tel <0595>43-0497 Tel <0595>42-1340 地元組合加盟の指定水道工事店に お気軽にご相談下さい

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

集

きます。

10

下町に思いをはせて

伊賀連携フィールド市民講座 第 2 回「忍者·忍術学講座」(11 月 14 日)

ハイトピア伊賀で忍者・忍術学講座を開催しま した。今年度の後期のテーマは「城と忍者」 第2回となる今回は、「上野城築城と城下町」と題 して、伊賀文化産業協会理事の福井健 演を行いました。

講師は、伊賀上野城の城主であった藤堂高虎の 生涯について説明したあと、城下町絵地図を見な がら、高虎が行った伊賀上野の城下町づくりにつ いて話しました。



続けると、

30年後には約7万人、

45 年

てられるようにします。

どから、

 \Box

が減ってきています。

このまま減り

さんが将来希望する人数の子どもを育

出産や子育てをしやすくして、

み

目標③生涯住み続けたいと思え

ことができる「伊賀」にする

目標②安心して子どもを産み、



の日は約 100 人が参加 藤堂高虎の作った城下 町について学びました。

本紙2~5ページの 「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合<mark>戦略</mark>」に ついて、わかりやすく解説します。

後には約5万3,000人、それ以降も 減り続けると予想されます。 目標を立てました 人口が減らないようにするための

小・中学生のためのコラムです 会社、 立てて、みなさんが「来たい・住みたい・ がなくなってしまいますよね。 住み続けたい」と思える伊賀市をめざ て、 と・しごと創生総合戦略」を作りま の取り組みをまとめた「伊賀市まち・ そこで、市では人口の減少を止めるた 人口が減り続けると、 総合戦略では次の4つの目標をそうごうせいりゃく 学校などが減って、 さまざまな取り組みを進めてい 市内のお店や まちに活気

ども広場

「人口が減らないために」

5, 伊賀市の人口は 減り続けている

越していく人が増えたことな 減ってきたことや市外に引っ 生まれてくる子どもの数が 年に千人くらいの割合で人 今の伊賀市の人口は約9万 000人です。 しかし

にします。

全ての人が希望する仕事につけるよう

女性、

者など、

てもらえるようにします。 「伊賀」にする 道路や鉄道などを便利にしたり、

史や文化に興味を持ってもらえるよう 目標④来たい・ 一伊賀」にする にすることなどで、伊賀市を好きになっ 住みたいと思われ 歴

いと思えるようにします。 でずっと維持していくことが目標です これらの取り組みを進めていくこと 将来の伊賀市の人口を6万人くら

【問い合わせ】 総合政策課

☎22·9620

FAX 22 · 9672

目標① 一伊い 賀 が にする 希望どお Ŋ 働くことができる

19

住んでみ

外の人が伊賀市に来たい、

伊賀市の良いところを宣伝して、

市